

ごしよがわらし 農業委員会 だより

第64号

2015
11/25

編集・発行

五所川原市農業委員会
五所川原市宇岩木町12
Tel.0173-35-2111(代表)
農政係(内線2774)
農地係(内線2776)



大きいでしょうと嬉しそうに話す園児



感想発表する園児たち



今年もさつま芋の収穫作業が松野木地区の畑で行われ、10月4日には五所川原市ボランティア連絡協議会と五農ボランティア部総勢25名が行い、14日にはひまわり幼稚園、富士幼稚園、こども園長橋、VIC・ウーマン及び八晃園ほか関係機関から合せて130名が参加しました。

この活動は、市内にある遊休農地を活用し、子どもたちに「自然環境に触れる機会と、食料と農業の大切さを教えると共に、グリーン・ツーリズムの観点から市農業委員会が実施しているものです。

農業委員から一通りの説明があり、いざ芋掘りに取り掛かると、あちこちから園児の歓声が上がりに、土にまみれながらも生き生きとした表情で、手に持ちきれないほどのさつま芋を収穫していました。

自然の中で過ごした時間とこの体験は、園児たちにとって、とても有意義なものになったのだろうなと感じました。

農業委員会法の改正点

1 「農地等の利用の最適化の推進」

・全農地に対する担い手が利用する農地面積の割合を現状の5割から8割に拡大することを政府が目的に掲げるなかで、これを達成するために「農地等の利用の最適化の推進」が農業委員会の義務業務として位置付けられました。農業委員会はこれまでの法令に基づく許認可だけでなく担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生の防止・解消、新規参入の促進に積極的に取り組んでいくことが強固に位置付けられました。

2 「農地利用最適化推進委員の設置」

・農業委員会は農地等の利用の最適化の推進に取り組む体制を強化するため、農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者のうちから、農地利用最適化推進委員を委嘱します。また、推進委員は担当地域における活動報告、総会・部会に出席して意見を述べるすることができます。農業委員と推進委員が一体的に連携しあって取り組み農地等の利用最適化を進めることになります。

3 「農業委員の選出方法」

・公職選挙法に基づくものから市議会の同意を得て任命する方法になります。市長は任命に当り、あらかじめ地域の農業者や農業団体に候補者の推薦を求め、公募も行います。推薦と応募の結果は公表が義務づけられ、これを尊重することが求められます。

- ・農業委員の過半数は認定農業者であること。
- ・農業委員の年齢や性別に著しい偏りが生じないよう配慮が求められ、女性や青年の登用が求められます。

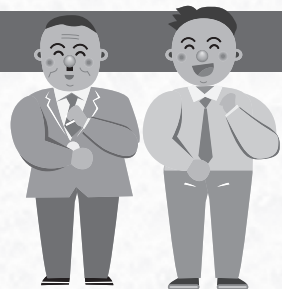


4 「農地等の利用の最適化の推進に関する意見提出」

・青森県農業会議及び全国農業会議所は組織変更により「農業委員会ネットワーク機構」となり、農地等の利用の最適化推進に関する施策の改善について、具体的な意見を提出しなければならないこととなっている。これはPDCA（計画、実行、点検、改善）の視点から施策の更なる改善提案を行う考え方に基いており、関係行政機関は提出された意見を考慮しなければならないこととなります。

5 「農地制度の改正」

・農業生産法人から農地保有適格法人に改称農地の所有が認められている法人の要件で農業生産法人制度について以下の3点の変更が行われました。



- ・法律上の名称を農地所有適格法人に変更
- ・構成員に占める農業者以外の割合も議決権の2分の1未満まで認める
- ・法人の理事等の要件も1人以上が農作業に常時従事すれば足りる

農地パトロール実施

8月17日から9月4日にかけて農業委員会・農林水産課・関係機関が耕作放棄地の現地調査を行いました。耕作放棄地は、雑草の繁茂や病害虫の発生、近隣農地への悪影響や集団的利用の阻害などで、農地の機能低下を招く要因となります。

今回の調査で新たに7.4haの放棄地、3.3haの解消された農地が確認できましたが、現在把握している34.9haの放棄地について、意向調査を実施しながら理解と協力を得て、農業者が安心して農業に従事できるよう、農地の有効利用に向けたご協力をお願いしていきます。



農業者年金に加入しよう 後継者に農業者年金を掛けてあげて!

農業者年金は経営者だけでいいですか？後継者や奥さんも加入できます。農閑期になったら、家族みんなで老後の暮らしについて考えてみませんか？

農業者年金加入資格

- ア 年間60日以上農業に従事する
- イ 国民年金1号被保険者（保険料納付免除者を除く）
- ウ 20才以上60才未満の方

新農業者年金は積立方式で加入者が納付した保険料と運用収入を基礎として、原則65才（60才まで繰上げ受給を選択可能）から農業者年金が受給できます。

- ①保険料の額は自由に決められます。
(月額2万円から6万7千円)
- ②終身年金で80才までの保証付きです。
- ③公的年金ならではの税制上の優遇措置が受けられます。
- ④国からの保険料助成が受けられます。(受給要件があります。)
- ⑤途中で脱退された場合は、脱退一時金は支給されませんが、それまでの加入者が支払った保険料と運用益が加入期間にかかわらず、将来農業者年金として支給されます。

【問合せ先】市農業委員会 Tel35-2111 (内線2772)

市長表敬訪問及び懇談会開催



10月9日(金)に当農業委員会役職委員6人が、3月の農業委員一般選挙終了後、初めて平山市長を表敬訪問しました。斎藤会長が「平山市長が体調を崩され長期入院・療養をしていることで、私ども農業委員全員が大変心配しておりましたが、退院後の経過も良好と伺っており大変喜ばしく思っております。」と挨拶を述べ、続いて市長より体調等の状態についてお話がありました。「農業委員会法・農地法」の改正法が9月4日に公布され、平成28年4月1日から施行することから、主な改正内容である「農業委員の選出方法見直し」「農地利用最適化推進委員の新設と業務」「農業委員会職員専任職員の養成と資質向上」等について説明し協力をお願いしました。環太平洋連携協定(TPP)の大筋合意に伴う農産物への影響等についても意見交換をしました。

決議要望書提出



船木部長(写真左)に要望書を提出する斎藤会長

9月16日(水)北五地区農業委員会協議会(会長 斎藤靖裕)の会員及び事務局職員12名が、第35回北五地区農業委員大会で決議された、要望事項4件を西北地域県民局地域農林水産部の船木部長に要望書として提出するとともに、三村県知事、成田県農林水産部長へも要望書の提出依頼をし、農業者を代表して要望実現に向け、国及び県に対して強力に働きかけてもらうようお願いしました。

農地情報 平成27年11月現在

下記の農地について、受け手を捜しています。価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので興味のある方は、事務局農地係へご連絡ください。

166	売渡	稲実字開野	田	無	105.12	水稻	応相談
167	売渡	米田字篠原 稲実字開野	田	無	1.37 0.53	水稻	応相談
168	売渡	金木町嘉瀬雲雀野	田	無	15.37 69.75	転作物	応相談
169	貸付	飯詰字狐野	樹園地		100.0	りんご	応相談
170	貸付	籾田	田	無	35.0	水稻	米1.5俵の価格
171	売買	長富字鎧石 長富字中道より南 長富字竹崎	田	無	65.49 48.76 1.33	水稻	応相談
		長富字二之沢添	畑		37.34	休耕畑	
173	売渡	金木町芦野	畑	無	9.94	休耕畑	応相談
174	売渡	金山字盛山	畑	無	1.33	休耕畑	応相談
175	貸付	漆川字浅井	畑	無	8.32	休耕畑	応相談
176	売渡	金木町喜良市坂本 金木町喜良市相野山	畑	無	20.39 220.84	休耕畑	応相談
178	貸付	梅田字福浦	畑	無	116.04	休耕畑	応相談
179	貸付	漆川字清水流	田	無	60.81	水稻	応相談
180	売渡	高野字柳田	樹園地 畑	無	15.11 13.17	果樹 休耕畑	応相談
181	貸付	原子字山元	畑	無	20.92	休耕畑	応相談

※農地を売りたい貸したい方、買いたい借りたい方は、農業委員会にご相談ください。

各種申請書の受付締め切り日について

当委員会では各種申請書の受付締め切り日を次のように設定しています。

◎農地法第4条申請書、第5条申請書

- 農地を農地以外のものとして使用する場合
例：住宅建築・車庫・店舗
毎月末日締め切り(末日が市役所閉庁日の場合は翌日)

◎農地法第3条申請書、農用地利用集積計画書の同意、競売・公売買受適格証明願

- 農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合
毎月5日締め切り(5日が市役所閉庁日の場合は翌日)

◎あっせん申出書

- あっせんにより農地を貸借・売買する場合
毎月15日締め切り(15日が市役所閉庁日の場合は翌日)

※許可のポイント、申請から許可までの流れ、必要書類一覧表等については、農業委員会に備えています。

【問い合わせ先】市農業委員会農地係 TEL 35-2111 内線2776

総会・部会の開催予定

- 平成27年12月・28年1月農地部会・農業振興部会
【12月22日(火)】場所：五所川原市民学習情報センター
【1月22日(金)】場所：五所川原市民学習情報センター
※法令により総会・部会等の会議は公開されております。
また、会議録は農業委員会事務局にて閲覧できます。
【問い合わせ先】市農業委員会 TEL 35-2111 内線2772

認定農業者の相談

農業委員会では、認定農業者を希望する農業者の方々に対し、「農業経営改善計画認定申請書」の記入方法等について、相談日を設けております。(※金木地区、市浦地区の方は、各支所で受け付けております。)

相談日については、事前の予約が必要となりますので、農業委員会、各支所へ電話にてお申し込みください。※生産調整の達成、未達成は問いません。

【問い合わせ先】市農業委員会 TEL 35-2111 (内線2774)

受付番号	区分	農地所在	地目	ほ場整備	面積(a)	利用状況	10a当り希望価格
35	売渡	持子沢字三原	田	済	139.5	休耕田	55万円(応相談)
		高野字北原			4.0		
		高野字柳田			53.1		
		前田野目字長峰			20.0		
52	貸付	羽野木沢字隈無	畑		65.8	原野化	標準
61	売渡	原子字紅葉	畑		19.4	休耕畑	15万円(応相談)
69	貸付 売渡	毘沙門字上熊石	畑		27.9	休耕畑	交渉次第
76	売渡	金木町川倉字田野	畑		11.3	休耕畑	30万円
80	貸付	梅田字福浦	畑		30.1	りんご	1.2万円
97	売渡	金木町芦野	田	未	40.8	休耕畑	交渉次第
98	売渡	下岩崎字尾花原 下岩崎字駒返	田	未	22.05 19.13	麦	20万円 20万円
101	貸付	金木町嘉瀬上端山崎	田	未	30.99	水稻	全部で米4俵
105	売渡	長富字鎧石	田	未	65.0	水稻	交渉次第
107	貸付	小曲字沼田	畑		8.5	休耕畑	無償貸与
108	貸付 売渡	神山字山越	田	未	73.09	休耕田	売渡20~25万円 貸付交渉次第
117	売渡	金木町嘉瀬駒留	田	済	1.7	水稻	交渉次第
118	売渡	金木町嘉瀬駒留	田	済	3.92	水稻	交渉次第
120	貸付	金木町喜良市坂本	畑		19.17	休耕畑	5千円~1万円
121	貸付	金木町喜良市坂本	畑		13.63	休耕畑	5千円~1万円
122	貸付	金木町喜良市坂本	畑		13.71	休耕畑	5千円
123	売渡 貸付	金木町喜良市坂本	畑		25.90	休耕畑	応相談
124	売渡	高瀬字鷹ノ爪	田		25.27	そば	15万円
126	売渡	金木町芦野	畑		9.50	休耕畑	応相談
127	売渡 貸付	俵元字松代 原子字紅葉 豊成字田子ノ浦	田		0.67 32.54 2.15	休耕	応相談
128	売渡 貸付	金木町嘉瀬雲雀野	畑		8.41	休耕畑	応相談
129	売渡	金木町喜良市坂本	畑		19.50	休耕畑	応相談
130	売渡	金木町喜良市坂本	畑		10.61	休耕畑	応相談
131	貸付	金木町芦野	畑		9.10	休耕畑	応相談
134	売渡	金木町芦野	畑		15.62	休耕畑	交渉次第
135	売渡 貸付	原子字志多	田	済	0.72	休耕	交渉次第
139	売渡 貸付	桜田字鴻ノ巣	畑		4.84	休耕畑	応相談
140	貸付	飯詰字森越	田	済	23.00	転作物	2.7万円(平均的な賃料希望)
142	売渡 貸付	毘沙門字中熊石	畑		6.22	休耕畑	応相談
143	売渡	金木町嘉瀬雲雀野 金木町嘉瀬萩元	田	無	3.07 1.16	休耕田	応相談
146	売渡 売買	持子沢字笠野前 持子沢字隠川	畑		5.89 31.21 49.58	ブルーン りんご りんご	貸借10a当り11,000円 売買価格25万円 貸借10a当り11,000円 売買価格65万円 貸借10a当り11,000円 売買価格50万円
147	売渡	金木町嘉瀬雲雀野	田	有	30.80	水稻	売渡価格20万円 相談に応じる
148	貸付	金木町柏木鎧石 金木町嘉瀬萩元	畑		44.95 4.91	休耕畑	無償
150	売渡	原子字山元	畑		31.12	休耕畑	総額10万円平成33年まで 果樹不可一般転作可能
154	貸付	金木町浮洲 金木町時田酒井	田	有	34.22 0.62	水稻	2万円
155	貸付	新宮松元	田		1.35	休耕田	応相談
156	売渡	姥范桜木	田		29.00	休耕田	応相談
157	売渡	金木町喜良市坂本	畑		23.60	休耕畑	応相談
158	貸付	金木町喜良市坂本	畑		19.86	休耕畑	応相談
159	貸付	金木町芦野	畑		9.06	休耕畑	応相談
162	売渡	松野木字影日	田	無	133.38	休耕田	応相談
163	売渡	桜田字鴻ノ巣	田	有	18.26	水稻	応相談
164	売渡	鶴ヶ岡字川袋	田	無	30.16	転作物	応相談